

第4回長久手中央2号公園利用促進協議会 議事要旨

議 事 概 要	
会議の名称	第4回長久手中央2号公園利用促進協議会
開催日時	令和4年3月18日(金) 9:30~11:30
開催場所	リニモテラス公益施設 大廊下会議スペース
出席者 (敬称略)	<p>8人中8人出席</p> <p>【出席者】</p> <p>会長 吉村 輝彦 副会長 浦川 正 委員 名畑 恵 委員 加藤 正純 委員 田中 康幸 委員 加藤 義郎 委員 広中 省子 委員 西畑 泉</p> <p>(事務局)</p> <p>くらし文化部次長兼たつせがある課長 磯村 和慶</p> <p>同課主幹 布川 一重 同課課長補佐 名久井 洋一 同課係長 中川 暁敬 同係主事 春原 敬亮</p>
傍聴者人数	0人
会議の公開・非公開	公開
審議の概要	<p>1 報告</p> <p>(1) 前回の内容の確認</p> <p>(2) 長久手中央2号公園グレードアップ工事施工WSに関する報告</p> <p>(3) 長久手中央2号公園グレードアップ事業報告(工事及び備品)</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 新たな公園の管理・運営の仕組み</p> <p>(2) リニューアル後の社会実験について</p> <p>3 その他</p>
問合せ先	<p>長久手市役所くらし文化部たつせがある課</p> <p>電話：0561-56-0641</p> <p>FAX：0561-63-2100</p>

議事録

会長 あいさつ

事務局 会議成立確認、資料確認

事務局 **【第3回ニュースレター、施工WS及びグレードアップ事業、現場確認にて報告】**

事務局 それでは、これ以降の議題の進行につきましては、同協議会設置要綱第7条第1項の規定により、会長が議長を務めていただくことになっています。吉村会長よろしく申し上げます。

会長 本日早退が必要な委員がみえるため、報告及び現場確認をふまえて先に意見等をいただきます。

委員 (現場確認をふまえ) 早速 BMX による公園施設の汚損・破損行為があったことは管理側からすれば悲しいことですが、利用者側からするとやはり利用ニーズが高いと感じました。この公園に限ったことではないですが、なんとか BMX などのプレイヤーと共存できないかなとも思っています。

会長 それでは議事に入らせていただきますが、議題について事務局から説明していただくとともに本日の到達点も確認した上で議論できればと思っています。それでは事務局より説明をお願いします。

事務局 竣工後の3月12日(土)から本日までの公園利用状況について、簡単にご報告させていただきます。午前中は親子連れの方々が多いです。また、夕方以降は学生さんによる利用がメインとなっており、女学生による tiktok の撮影などの風景もありました。また、スケートボードをしに来ていた大学生位の子達も来ていたため、禁止とは言わないが、汚損・破損、利用者に対する迷惑行為をしないように話をしました。

会長 ありがとうございます。上記をふまえて、もう少し議題に対する詳細について事務局から補足してもらった上で説明を受け、それをもって皆さんへ意見をお伺いさせていただきます。

事務局 **【資料1、2について説明、関係者から意見徴収】**

関係者 リリモテラス公益施設でコーディネーターとしての役割も担っている関係者です。3月21日（月・祝）にはマルシェも第3弾として行わせていただく予定となっています。リニューアル前の本公園はあまり活用されていない公園という印象でした。そこで、リリモテラス公益施設にカフェ事業者として入った際に、本公園をもっと盛り上げていきたいと小耳にはさんだこともあって、それであればもっと活用して賑わいを創出する取組をやってみようと思いました。ただ、これができるのは私の状況だからできるという側面も強いです。他の方々が本公園を活用したマルシェなどのイベントをやろうと思うのは現状、ハードルが高いと思います。なので、リリモテラス公益施設での私の役割のように本公園で何かやりたいという人に対して実現に向けた役割があるともっと賑わいの創出に寄与するのではと感じています。行政がその役割を担うのは、賑わいの創出の魅力に限界があるため、プレイヤー（ソフト）と公園（ハード）を繋ぐ中間体があるともっと賑わうとともに面白いことができると思います。

会長 今は、公益施設は公益施設、道路は道路、公園は公園となっていますが、利用者意向もふまえて、組み合わせながら既存の仕組みをブレイクスルーできていけば良いのではないかと考えています。エリア全体を捉えた社会実験を通じて、関係者がwin-winとなるようなことを試しながらやっていき、やりながら考えていくことによって、すごく楽しいこの場を作っていけることに繋がるのではと思っていますし、その観点もふまえながら委員さんから意見をいただきたいと思っています。また、事務局からも報告あったように、現場で様々な人に声かけをしているのはすごく大事なことで、誰がはさておいて、このような取組を継続していくとともに、声かけのみで終始するのではなく、それをうまく取り込んでいけるような取組があると良いと思います。協議会のように管理側と利用者側のみで議論していくのではなく、その中間層（利用しつつ管理・運営面にも興味を持っている人）を巻き込んでいけると良いと思います。

委員 本公園とリリモテラス公益施設の一体利用を考えていく中で、滲み出しをしていけると良いと考えていますが、管理主体が違うことによって許可範囲が煩雑となり使い勝手に影響があるとはこれまでも感じてきているところです。リニューアル後の実証的な利用の中で公園と施設がどのように使っていけるかは一つ試していきたいと感じています。

会長 ありがとうございます。その他意見いかがでしょうか。

委員 再整備前に比べて手狭になったなという印象があります。設計図面等の中でそこまでイメージしきれなかったのは一つ反省点です。次に、スケートボードの

もあると感じます。ただ、移動手段については大切な要素であるため、例えば、せっかくのこのロケーションであるためイベントの際にはリニモを使って来訪することが当たり前でそれ以外の要素では車を使ってイオンへ行くことが当たり前となるような流れにしていくなど、それに対する取組を考えていくことがあっても良いかと感じます。個人的にはあまり悲観する要素ではないと感じています。また、予約内容ですが、利用者全てが同じスタートラインなのか、プレイヤーでありながら本公園にすごく関わっている人達はもう少し早めに利用調整していくことを可能とする一方で、それ以外の人を分けるのも一つの考え方だと思います。プレイヤーとしての意見はいかがでしょうか。

関係者 イオンさんが懸念されていることは理解させていただきました。商売的な観点でもイオンさんとともにマルシェを盛り上げていけたらと考えています。また、マルシェ出店者にも駐車場の件については徹底していますし、こちら側にも要望があればお伝えいただけるとありがたいと思います。是非お互い歩み寄ってマルシェを作り上げていけないかなと思っています。

会長 大きな方向性としては、歩み寄れば良いかなと思います。その他意見はいかがでしょうか。

委員 リニモテラス公益施設及び本公園を一体的に利活用していくことや管理者と利用者を繋ぐ中間的な役割を担う人などがいることが理想的だとは思いますが、一方で現実的な側面も考えてしまいます。誰かがまとめていく必要が生じますし、それがどの立場の方なのかなど悩ましく感じます。先ほど提言のあったやりながら考えることについても、施設の破損などがあった場合、管理者の責任となってしまうことが懸念されます。例えば、その点について他の事例で好事例などがあれば参考としたいので教えていただきたいです。

委員 豊田市の事例ですが、今後整備を予定している駅前広場があり、そこで高校生を対象にワークショップを行いました。その中で出てきた意見はこの場所で勉強したいなどの色々な意見が集まり、重要なことは無料で佇むことが出来る場ってというのが大事だと分かりました。また、この企画をしたのは周辺の商業施設の市街地再開発組合の方々であり、短期的な収益が上がらなくてもこのまちのファンになってもらうことがこのまちにとって大事なことだ考え、実行したようです。このことから、長期的なビジョンを持つことがすごく大事で、利用ルールや管理手法を先行するのではなく、漠然としててもいいのでこのまちの目指す世界観を絵などでもいいのでざっくり皆で共有できるようなものがあるといいと切実に思います。また、マーケットイベントについては、一過性のもものでは中々波及効果が生まれることはないですが、回数を重ねる毎にファンが

増えてくるものなので、データを収集できるといいと思います。マーケットに来る人達がどれほど周辺の店を利用しているのか、そこにどれだけ連携が生まれているのかを回数を重ねるほどにどれほど数値が推移しているのかを数字で捉えれると歩み寄れる一つの目安となりますし、どこから来たのかなどアンケート内容を考えたりするのも委員会としてサポートできることかなと感じました。

会長

ビジョンを言葉として表現するのではなく、例えば、日常風景などのイメージを共有するのはすごく大切だと思っています。こういう取組をする際にはビジョンが描かれていることが多いです。自分の過ごしている情景をメッセージとして伝えられることや共存している様など一目でわかることは大切なことだと思います。また、データを収集することも大切で、私の住んでいる半田市の事例で、JR 知多半田駅にキッチンカーを3台程度置き、売上げや人数、来訪の動機などのデータを収集していた事例があります。最近ではエビデンスの部分もよく言われるので、協議会か市のどちらが中心となって行うかは分かりませんが、やっていけるとより可能性を見いだせていけるなと思いました。その他の意見はいかがでしょうか。

副会長

私も過去の観光の仕事の中でブース出店後は必ずアンケートを行っていた経験があり、今後2号公園の利活用を進めていく上で、利用する皆さんに何を求められているのかを確認していくことが改めて大切なことだと感じました。また、再整備工事の中で行った施工WSに参加しましたが、施工WS後にリリモテラス公益施設の方で行われたジャガイモの植付け体験の様子も見ていて、畑で植付け体験をしながら、その日公益施設で行われていた演奏会イベントの音楽が聴こえてきて、贅沢な時間だなと見て感じました。今回の3連休で社会実験として、構成団体の皆さんにイベントをしていただく中で、コラボレーションをしていただくこともあるかと聞いていますが、プレイヤーの皆さんと市役所を含めた多様な本協議会の中でいかにコラボレーションしていけるのか、社会実験を通じてコラボレーションしていくにあたり、その橋渡し役という存在が必要だと感じています。その役割を市役所が担うのは将来的に厳しい部分もあるため、その担い手を発掘していただくことも大切ですし、皆さんがそこへどうコミットして最終的に本公園の賑わいをどう創出をしていけるのかを考えていかなければならないと感じています。

会長

面白い取組が見えてきたときに、それを継続的に色んな形で繋げていくことが大事だと思っています。それを誰か一人ではなく、色んな人が色んな形で繋がっていくことが大事だと思っています。事務局からあった本公園での様々な取組による繋がりは、長期的に考えたときに行政職員にとっても今後生きてくることだ

と思いますので、本公園に関わっている人が色々な形で繋がっていくことは市全体で考えてもポジティブなことだと思うので、その時々でやれることで取り組めたら良いと思います。次に、先ほど報告のあった施工WSに参加した人を一過性のものとしてしまうと勿体ないと感じます。経年による変化を見てもらったり、節目節目で招待するなどできると良いと思います。せっかく持った接点を大切にしていける取組やそれに合わせた社会実験などを行うなど、個々の点を繋げていくともっと良いのかなと思いました。事務局はいかがでしょう。

事務局

公園の再整備が完了し、本協議会の皆さんが活用主体となっていただければありがたいと思っています。この3連休で社会実験をやっていた中で、関係者間の中で何が障壁となっているのか話し合っていかなければならないと感じています。本公園を利活用していただくにあたり、行政側の壁もご意見としてある中で、そこを当事者間でどう折り合いをつけていくかをこの3日間で皆さんからの要望という形にはなってしまうかもしれませんが、フィードバックしていただきながら対話できる機会が必要かなと感じています。いつまでも本公園を直営で管理し続けるのは広がりや本当の魅力の発信をできないのではないかと危惧しているところもあり、公益施設も含めてどのように活用していけば良いかご意見をいただきながら修正すべき点や方向性を出していく会議としていきたいと思っています。この3連休中は社会実験であるため、一部申請を省力している部分も現実的にありますが、本来必要な申請や使用料の観点も考慮していただきながら、取組んでいただいて、ざっくばらんに意見交換ができるとうれしいと感じています。

委員

今回の3日間だけでなく、今後の休み期間も含めて何かやってみないとわからないと思っています。私共もテナント出店者と一緒に何が本公園にとって有益なのかを考えてやっていきたいなと思っています。一方で、主催側がある一定のルールを遵守しないと上手くいかないのではないかと感じています。先ほど意見のあった舗装のクラックもそうですし、ゴミの問題もでてくると思います。そういった点も含めて、現実的な問題点などを考えながら今回の社会実験に取り組んでいきたいと思っています。

会長

ありがとうございます。正にやってみるという考えの中でゴミやメンテナンスの話もあると思いますし、手続きを省力しているという発言もありましたが、今回の実験以降は直ちに正規のルールに戻そうということではなく、むしろ、省略した手続きが当たり前となれるように進めていけると良いと思います。ただ、そこには何でもありということではなく、本公園のビジョンを共有しながらというのが前提となる必要がありますし、色々な実験が日常的になるともっと色々な取組が見えてくるので、行政も一緒に考えていけると良いと思います。

また、担当部署のみがやっているのではなく、市全体で取り組んでブレイクスルーしていけると良いと思います。それでは次の議題を事務局より説明お願いいたします。

事務局 【資料3について説明】

会長 事務局からの説明を受けて、何かご意見等ありますでしょうか。

委員 事業のPRも含めてですが、観光交流協会は当初はパン穀博という市内のパン屋さんに出店していただく形の地域ブランディング事業を本公園で予定していましたが、コロナ禍の影響により実施することができませんでした。そこで、事業内容を再考して今回の社会実験の期間中に長久手御朱印コレクションを企画させていただきました。大々的にPRをしていませんが、スタート地点としては本公園として、観光交流サポートセンターで定期的に取り組んでいきたいと思っています。これが今年度観光交流協会最後の事業であり、かつ、次年度にも継続的に取り組んでいく事業です。簡単ではありますが、事業のPRをさせていただきました。

会長 ありがとうございます。議事としては以上ですが、何かご意見はありますでしょうか。

委員 公益施設で植付け体験をしたジャガイモの収穫時期やその後の使用は何かお考えですか。

委員 他の施設での事例ですが、サツマイモの植付けと収穫には毎回イベントを行っています。今回のジャガイモについても何かしらイベントを企画していく予定です。

委員 収穫祭は人が沢山集う場なので、人が繋がるきっかけとなるため、何かイベントがあると良いと思いました。

会長 ありがとうございます。そのほかご意見等ありますでしょうか。

委員 ストリートスポーツとの共存についてですが、非常に大変な課題だと思います。他の委員からもあったかと思いますが、別の敷地へというようなイメージの意見もありましたが、僅かでも対応の方向性はあるのでしょうか。

事務局

課題だと認識しています。資料中にもあるように共存を考えていかなければならないとする一方で、利用の仕方によっては他の利用者への安全配慮を考える面や本公園でエリア分けをしてくのかなどを考えていく中で、いわゆる常連の方々はずこしやんちゃな部分があるため、管理者側からは施設への汚損・破損、他者への迷惑行為は慎むようお声かけはしていますが、我々がいなくなったらまたスケートボードを始めるなどイタチごっことなっているような現状があります。数年前にリニモテラス公益施設を建設する前にリニモテラス運営協議会でご対応いただいた内容について、お話しいただければと思います。

委員

実証実験として、リニモテラス公益施設建設前の更地にテントを張って、このエリアにどんな人が通っていくのか、この施設をどう使っていきたいかなどを週1日調査したことがあります。その時に夕方～夜にかけてですが、ぱっと見ずこしやんちゃな雰囲気の子達へ声かけをしたことがあります。見た目や行動で判断していくのは良くないと感じました。その子達は、火を使って遊んでいたのも、咎めるでもなく、どうしてそのようなことをしているのか問いかけたところ、素直に帰っていったということがありました。ひょっとしたら、本公園でストリートスポーツをする子達ともそういった何かしらの解決策が見えてくる可能性もあるかもしれないので、そういった取組は必要になってくると思います。

事務局

ありがとうございます。今年度最後の協議会にご参加いただきありがとうございます。また次年度の体制変更等の影響もありますが、次年度の5月中旬～下旬頃で開催できればと思っています。皆様のご参加をお願いいたします。